

令和2年 畑作・野菜病害虫発生情報 第25号
作物名：大豆（9月上旬）

津軽地域で吸実性カメムシ類の発生が平年より多く見られたものの、
一般的に病害虫の発生は少ない。

1. ベと病

津軽地域の発生地点率及び発病葉率は平年より低かった。
県南地域では発病葉は確認されなかった。

ベと病の発生状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	発病葉率 (%)
				甚	多	中	少		
9月上旬	津軽	本年	16	0	0	0	31.3	31.3	1.1
		前年	16	0	0	18.8	81.3	100	15.1
		平年	16	0	5.0	17.8	60.1	82.9	16.5
	県南	本年	5	0	0	0	0	0	0
		前年	5	0	0	0	80.0	80.0	11.3
		平年	6	0	4.2	14.6	56.7	75.4	13.7

注) 平年値：過去8か年の平均値
発生程度：甚 発病葉率76%以上、多 同51~75%、中 同26~50%、少 同25%以下
調査基準：10株2か所の各株5節の複葉について、その小葉(計300枚)の罹病葉数(病斑面積率5%以上)を調査し発病葉率を算出

2. アブラムシ類

津軽地域は2ほ場で、県南地域は1ほ場で発生が認められたが、わずかな発生であった。
寄生種はジャガイモヒゲナガアブラムシであった。

アブラムシ類の発生状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	1複葉当たり寄生虫数(頭)
				甚	多	中	少		
9月上旬	津軽	本年	16	0	0	0	12.5	12.5	0.06
		前年	16	0	0	0	6.3	6.3	0.01
		平年	16	0	0.7	6.1	13.0	19.7	0.33
	県南	本年	5	0	0	0	20.0	20.0	0.14
		前年	5	0	20.0	0	0	20.0	6.38
		平年	6	0	2.5	4.6	4.2	11.3	1.10

注) 平年値：過去8か年の平均値
発生程度：甚 1複葉当たり虫数51頭以上、多 同11~50、中 同1~10、少 同1未満

3. 吸実性カメムシ類

津軽地域は3地点で、県南地域は1地点で寄生が認められた。
寄生種はホソヘリカメムシであった。

吸実性カメムシ類の発生状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	寄生数 (頭/25株当たり)
				甚	多	中	少		
9月上旬	津軽	本年	16	0	0	0	18.8	18.8	0.16
		前年	16	0	0	0	6.3	6.3	0.03
		平年	16	0	0	0.8	6.6	7.4	0.21
	県南	本年	5	0	0	0	20.0	20.0	0.20
		前年	5	0	0	0	20.0	20.0	0.10
		平年	7	0	0	0	7.3	7.3	0.08

注) 発生程度：甚 25株当たり虫数51頭以上、多 同26～50頭、中 同6～25頭、少 同1～5頭

4. マメシクイガ

津軽地域では、9月1半旬に誘殺数の増加が認められており、誘殺盛期は9月1半旬～2半旬頃と推察される。県南地域の誘殺数は減少しており、誘殺盛期は8月5半旬～6半旬であったと推察される。

性フェロモントラップにおけるマメシクイガの誘殺推移

地域	設置場所	月 半旬	7						8						9						
			1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
津軽地域	つがる市 (森田中田)	本年	-	-	-	-	0	0	0	0	1	8	11	39	65						
		前年	-	-	0	0	0	1	0	5	12	27	56	19	11	31	63	25	0	0	
		平年	-	-	0	0	0	0	0	1	5	19	60	86	74	54	39	11	3	1	
	つがる市 (木造三ツ館)	本年	-	-	-	-	0	0	0	1	9	20	76	30	43						
		前年	-	-	0	0	0	0	5	2	5	17	7	5	8	1	15	3	0	0	
		平年	-	-	0	0	0	0	1	3	9	19	16	12	5	4	12	4	0	0	
県南地域	十和田市 (赤沼)	本年	-	-	-	-	0	0	3	11	33	68	63	84	8						
		前年	-	-	0	0	0	0	7	28	45	85	46	22	15	4	1	1	1	0	
		平年	-	-	0	0	0	0	9	24	72	98	60	25	12	5	0	0	0	0	
	八戸市 (市川町)	本年	-	-	-	-	0	0	0	10	17	26	52	42	0						
		前年	-	-	0	0	0	0	3	28	14	54	31	7	0	4	2	2	0	0	
		平年	-	-	0	0	0	2	3	15	34	60	91	70	5	4	2	1	0	0	

注) 平年値：つがる市木造三ツ館は過去5か年、つがる市森田中田及び八戸市市川町は過去7か年、十和田市赤沼は過去8か年の平均値。

※つがる市木造三ツ館の平年値はつがる市木造下福原の過去5か年の平均値。

5. ウコンノメイガ

津軽地域での発生地点率は平年より高かったが、株当たり葉巻数は平年より少なかった。
県南地域での発生地点率は平年より低く、株当たり葉巻数も平年より少なかった。

ウコンノメイガ幼虫による葉巻症状の発生状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	株当たり葉巻数 (枚)
				甚	多	中	少		
9月上旬	津軽	本年	16	0	0	0	68.8	68.8	0.12
		前年	16	0	0	6	37.5	43.8	0.19
		平年	16	0	1.6	9.2	42.0	52.8	0.36
	県南	本年	5	0	0	0	40.0	40.0	0.02
		前年	5	0	0	0	40.0	40.0	0.04
		平年	6	2.4	2.4	9.5	43.8	58.1	0.78

注) 平年値：過去7か年の平均値。

発生程度：甚 株当たり葉巻数11枚以上、多 同6～10枚、中 同1～5枚、少 同1未満
調査基準：10株2か所について、小葉における葉巻数を計測し、株当たりの葉巻数を算出

6. その他のチョウ目幼虫

津軽地域での被害葉率は平年より低く、幼虫捕獲数も平年より少なかった。

県南地域での被害葉率は平年より低く、幼虫捕獲数は平年よりやや少なかった。

チョウ目幼虫による食害状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	被害葉率 (%)	幼虫捕獲数 (100株相当)
				甚	多	中	少			
9月上旬	津軽	本年	16	0	0	18.8	81.3	100	20.6	0.4
		前年	16	12.5	18.8	12.5	56.3	100	34.4	0.1
		平年	16	10.1	10.7	24.4	54.7	100	31.2	0.9
	県南	本年	5	0	0	0.0	80.0	80.0	7.3	0.6
		前年	5	0	0	20.0	80.0	100	19.9	0.6
		平年	6	0	4.2	23.8	70.0	97.9	14.7	0.8

注) 平年値：過去8か年の平均値。

発生程度：甚 被害葉率76%以上、多 同51~75%、中 同26~50%、少 同25%以下

調査基準：10株2か所の各株5節の複葉について、その小葉(計300枚)の被害葉数(食害率10%以上)を調査し、被害葉率を算出
幼虫捕獲数は、すくい取り(100株相当)による”ツメクサガ、オオタバコガ、ウワバ類、ヨトウ類等”の捕獲総数の平均

すくい取りによる捕獲幼虫の内訳

調査時期	調査地点数	総捕獲数(頭)	幼虫種別捕獲数(頭)					
			ウコンノメイガ	ツメクサガ、 オオタバコガ	ウワバ類	ヨトウガ	ハスモンヨトウ	その他
津軽	16	6	0	0	1	0	0	5
県南	5	3	0	1	2	0	0	0
県計	21	9	0	1	3	0	0	5

(参考) 性フェロモントラップにおけるオオタバコガ雄成虫の半旬別誘殺数

設置場所	月	6月						7月						8月						9月							
		半旬	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
つがる市 (大豆)	本年	0	2	15	25	34	16	37	26	12	3	3	56	111	118	94	49	28	36	64							
	前年	2	3	1	0	3	2	0	1	34	45	47	56	59	80	62	80	112	52	70	61	92	56	13	12		
	平年	1	2	2	3	5	3	4	4	5	11	20	38	38	33	41	40	38	58	63	70	63	51	43	14		
十和田市 (大豆)	本年	2	8	45	15	23	1	5	14	3	2	0	6	5	19	23	16	20	10	3							
	前年	9	3	2	5	0	1	1	0	8	14	23	62	57	52	72	62	68	86	69	38	71	44	43	31		
	平年	5	3	2	2	2	1	2	2	5	14	18	37	38	44	64	58	77	71	75	72	107	72	43	35		

注) 平年値は過去8か年の平均値。

ただし、つがる市の前年値、平年値はつがる市下牛湯での値、本年はつがる市森田中田での値、十和田市は全て赤沼での値。

(参考) 性フェロモントラップにおけるハスモンヨトウ雄成虫の半旬別誘殺数

設置場所	月	6月						7月						8月						9月							
		半旬	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
つがる市 (大豆)	本年	0	2	14	14	32	45	67	108	72	61	26	19	281	165	694	566	142	88	280							
	前年	20	11	1	0	0	3	1	2	1	4	30	44	18	37	20	7	4	12	4	32	5	11	17			
	平年	5	1	4	2	9	9	24	40	28	44	45	51	36	39	55	57	71	77	69	175	56	48	65	37		
十和田市 (大豆)	本年	1	3	4	11	15	12	93	100	33	5	5	1	75	525	81	347	278	239	56							
	前年	4	1	0	1	1	0	1	2	2	0	2	12	29	6	11	17	10	5	6	3	9	7	13	26		
	平年	2	1	1	0	2	5	14	16	19	26	15	23	26	17	39	31	58	55	43	48	55	41	30	26		

注) 平年値は過去8か年の平均値。

ただし、つがる市の前年値、平年値はつがる市下牛湯での値、本年はつがる市森田中田での値、十和田市は全て赤沼での値。

《当情報に関する問い合わせ先》

青森県病害虫防除所 TEL:017-729-1717 FAX:017-729-1900
〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6 担当：技師 濱端 駿